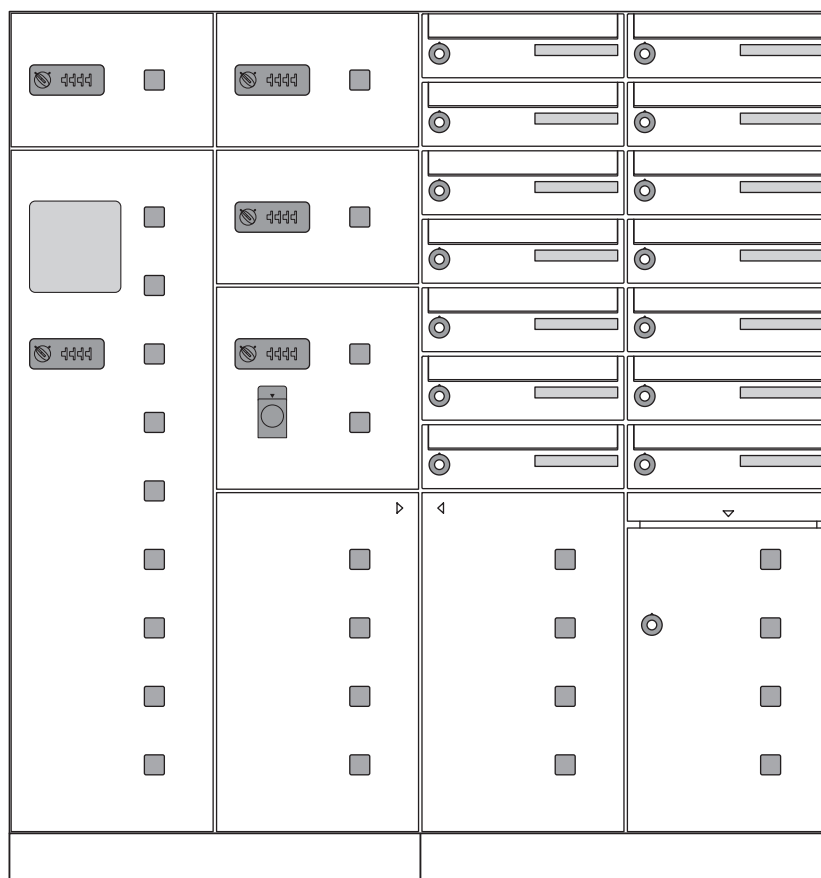


取付工事士の方へ 管理者の方へ

取付・取扱説明書



FUNCTIONBOX FX-UF

このたびは<ファンクションボックス>FX-UF型をお買いあげいただきありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をお読みいただき<ファンクションボックス>FX-UF型の機能をご理解
のうえ、末永くご愛用ください。お読みになったあとは必ず本書を保管してください。
保証書は納入現場単位にて発行しております。

※設置終了後、本書を管理責任者の方に必ずお渡しください。

管理される方に注意していただきたいこと

定期的に内容物や錠前を点検してください

定期的に内容物や錠前を点検する必要があります。
 長期滞留物や不適切と思われる物が入っている場合は非常用キーで宅配ボックスを開けて
 暗証番号をリセットし(リセット方法別記)、内容物の別途保管、場合により開梱・廃棄などの処置が必要です。

■定期点検項目

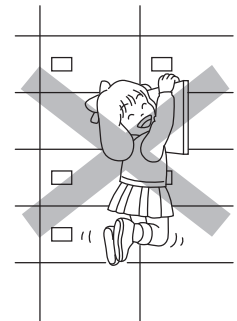
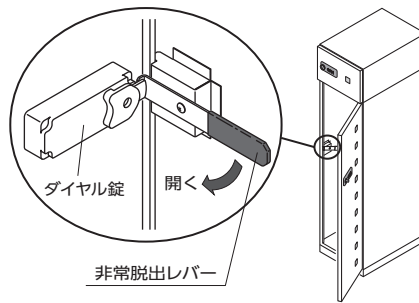
- ◇宅配ボックス【●長期滞留物や不審物の処理●こじ開けや無理に扉を閉めた場合などの誤作動やいたずらに対するリセット操作】
- ◇店屋物返却用リターンボックス【●長期遺留物や不審物の処理】
- ◇不要チラシ入れ用クリーンボックス【●定期的なチラシの処分】

⚠️ 注意 子どもの遊びにご注意ください

子どもの遊びにご注意ください。宅配ボックスの中に閉じ込められると危険です。
 また、扉にぶら下がったりすると、扉が変形したり、破損することもあり大変危険です。
 子どもが遊ぶような場所を避け、なるべく住民の方や管理人の方などの目が届く場所にご設置ください。

万が一、子どもが閉じ込められた場合は、すばやく非常用キーで解錠するか、箱内部の非常脱出レバーを操作するようご指示ください。

また、扉の高さが400mm以上のボックス底部には、ボックス内に入らないようステッカーを表示して注意を促しています。



内容物に関する保証は一切ありません

本製品の宅配ボックスは基本的には管理人(管理責任者)の方が不在宅宛の各種通常配達小荷物の代理受け取りとして介在し、管理人(管理責任者)の方に代わって短期間荷物を留置、不在宅に受け渡すためのものであり、危険物や現金・有価証券・貴金属・宝石などの貴重品、生鮮食品など腐敗の恐れがあるもの、重要な荷物には適しませんのでご留意ください。また、配達員の操作ミスや本製品の故障の有無にかかわらず、どのような条件であっても内容物に関する盗難あるいは紛失、損傷などの補償は一切いたしかねますので、ご了承ください。

定期的な清掃が必要です

⚠️ 注意 | 製品の細部までお手入れされる場合は、板金製のため手を切る恐れがありますので、必ずゴム手袋などで手を保護するようにしてください。

ステンレスは定期的にお手入れをする必要があります。特に工場地帯で煤や鉄粉が付着しやすい場所や、海岸が近く潮風にさらされる場所ではお手入れをおこたるとサビを誘発し、“もらいサビ”を起こします。

また、錠前その他部品に影響を与え故障の原因にもなります。一般の場所であっても常に清浄を保つよう、定期的なお手入れが必要です。柔らかい布でから拭きしてください。汚れのひどい場合は中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水拭きしてください。その後、から拭きして水分を完全に取り除いてください。ベンジン、シンナー、みがき粉、タワシなどを使って清掃することはお避けください。変色、キズ、塗装ハクリの原因となります。

●ステンレス製品のサビについて

ステンレスが腐食に対して強いのは、表面に独特の保護皮膜が形成されるからです。この皮膜は空気中の酸素が触れている間は優れた耐食性を示す性質を持っていますが、ステンレスの表面が汚れてくると、酸素との接触が妨げられるのでサビが発生することがあります。従って、ステンレスは決して「サビない」ものではなく、むしろ「サビにくい」金属と言えます。一旦発生したサビは落とすことが難しいので、ステンレスの汚れに注意して日頃からこまめにお手入れをしてください。サビの発生を防ぐことができます。

●清掃回数の目安

(1年あたりの回数)

材質	環境	海岸地帯	工業地帯	市街地	田園地帯
ステンレス(素地)		10~20	6~10	4~8	2~4

(注) 海岸地帯、工業地帯などの環境では比較的早くサビが発生し、台風通過時には内陸部まで海岸地帯同様の塩害が発生することがあります。このような場合は、サビが発生する前にこまめにお手入れ(清掃)する必要があります。



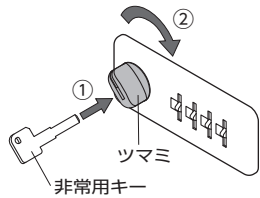
宅配取扱について

■非常用キーとリセット操作について

- 非常用キーは次のような場合に使用します。
 - ・暗証番号不明で荷受人が引き取れない時
 - ・荷物が入っていない状態で施錠されている時
 - ・緊急に解錠が必要な時

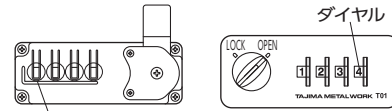
注意 非常用キーの保管および運用上の管理は
 確実にこなしてください。

1



ツマミ中心の穴に非常用キーを挿し、右に90°回すと解錠されます。扉を開け、必要に応じて中の荷物を取り出してください。

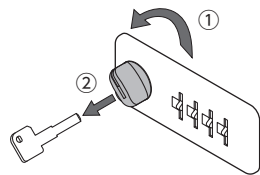
2



暗証番号確認ボタン

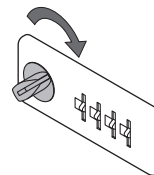
（ここからは、暗証番号のリセット操作になります）
 扉を開けた状態で、ダイヤル錠の背面にある暗証番号確認ボタン（○印の突起）を押しながら表側のダイヤル（ボタンを押している反対側）を上から下に止るまで回してください。
 止った数字が暗証番号になります。
 この操作を各ダイヤル（4ヶ所）でおこなってください。

3



ツマミを左に90°回して、非常用キーを抜いてください。

4

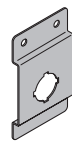


ツマミを右に90°回して、数字が0000に戻ったことを確認し、扉を開けてください。

■宅配ボックス用捺印装置について



捺印装置本体



装置押さえ



ローレットビス

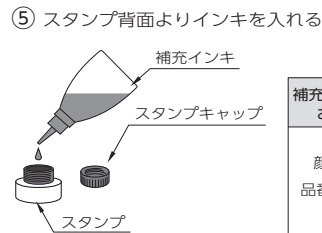
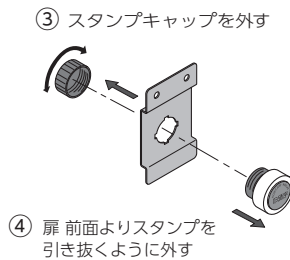
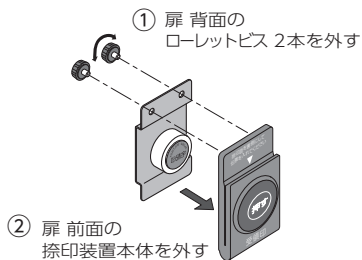


スタンプ



スタンプキャップ

●取り外し方法・インキの入れ方



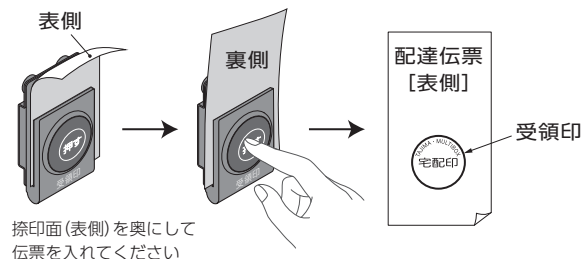
補充インキは下記のものをお買い求めください

シヤチハタ(株)
 顔料系インキ 藍色

品番 XLR-20N (20ml)
 XLR-30 (30ml)
 XLR-60N (60ml)

●取り付け方法

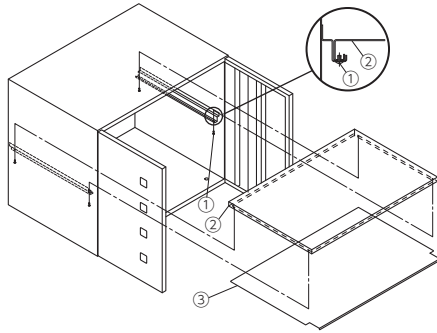
1. スタンプの向きを確認しながら装置押さえに差し込みます。
2. 扉背面より、スタンプキャップをネジ込みます。
3. 捺印装置本体を所定位置に押さえながら扉背面よりローレットビス2本を取り付けます。
4. 紙を捺印装置本体のスリットに差し込み、スタンプ（受領印）が正常か確認します。



リターン・クリーンボックスの取扱について

リターンボックス

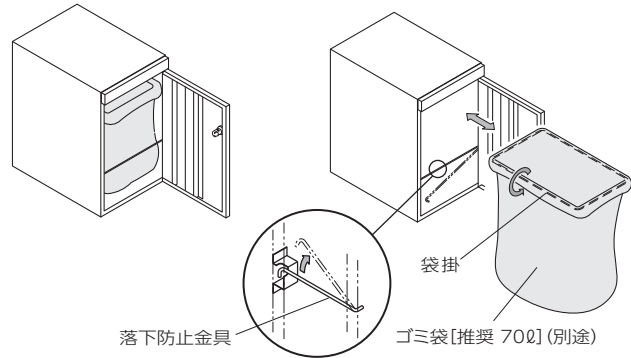
棚板、ステンレス底板の取外しが可能です。棚板を固定しているビス①を外し棚板②、ステンレス底板③の順で外します。



※取付けの際は必ず底板③から取付けてください。

クリーンボックス

袋掛けにゴミ袋(推奨70ℓ)を内側から巻付けて本体にセットし、落下防止金具を本体にセットします。ゴミ袋を取り外す際、取り外しにくい場合は落下防止金具を外してから取り出してください。



myナンバー錠について

○あける

親番(最初に合わせる番号)を指定方向に回し、2回目盛に合わせます。次に子番号(次に合わせる番号)を逆方向へ戻して合わせると解錠されます。

※表紙に貼られたシールの親番号と子番号が解錠番号です。



例) 解錠番号シールの見方

例) 右へ2回 ○ 親番号 (最初に合わせる番号)
左へ ○ 子番号 (次に合わせる番号)

○施錠できない場合

(扉が閉まらない)



ラッチがおき上がった状態では施錠できません。必ず、ラッチが戻っている状態で扉を開けてください。ラッチがおき上がった状態になっている場合は、指でラッチを押し戻してください。動かない場合は、その状態で解錠操作をおこない、それからラッチを押し戻してください。

⚠注意 | ラッチがおき上がった状態で扉を強く閉めると錠前が破損することがあります。

○しめる

そのまま解錠番号の状態ですべて扉を閉めます。

○かける

子番号の方向へ1回転以上回します。

(注) 1回転以上回さないと子番号を合わせただけで開く場合があります。

※番号の位置によっては1回合わせるだけで開く場合があります。親番号は2回以上合わせても支障ありません。

※扉が開いた状態でダイヤルを回さないでください。故障の原因となります。

○錠前が開かない場合

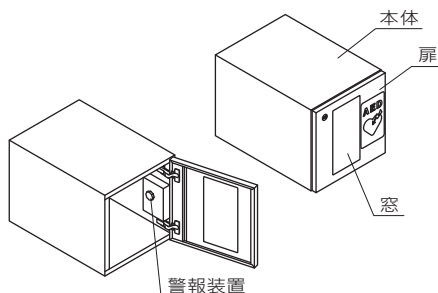
- 1) 指定の回転方向に親番号を2回、必ず目盛に合わせてください。(番号の位置によっては1回合わせるだけで開く場合があります)
- 2) 子番号は親番号を合わせた回転方向とは逆の方向に1回だけ合わせてください。(1回転以上すると再び施錠されます)
- 3) 郵便物をつめ込みすぎると、開かなくなる場合があります。郵便物をため込みすぎないように、定期的にお取り出しください。つめ込みすぎて錠前が開かない場合は、投入口から出来るだけ郵便物を取り出し、錠前の施錠部分に隙間を作るようにしてください。

AEDボックス・消火器ボックスの取扱について

AEDボックス

- ・AED(自動体外式除細動器)を保管するボックスです。
- ・扉のPUSHシールを押すと扉が開きます。

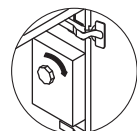
⚠注意 AEDの盗難や損傷等の保証はいたしません。



警報装置(ゼンマイ式ベル)について

- ・ボックス内部に扉を開けるとベルが鳴る警報装置がついています。
- ・警報装置はゼンマイ式のため、ゼンマイを巻いておかないとベルは鳴りません。AEDを収納し、警報装置をセットしてから扉を閉めることで運用を開始します。

警報装置のセット



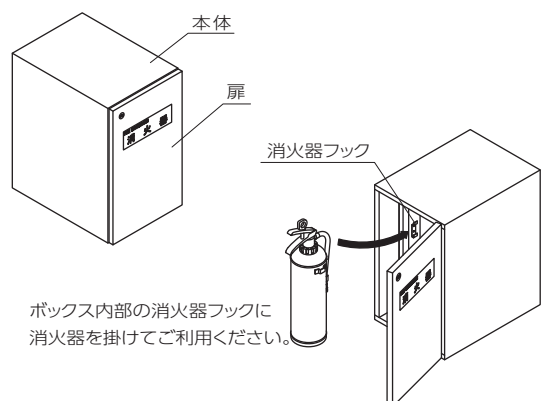
ツマミを時計方向に回してゼンマイを巻いてください。

手を離すとベルが鳴り出しますが、扉を閉めると止ります。

消火器ボックス

- ・消火器を保管するボックスです。
- ・扉のPUSHシールを押すと扉が開きます。

⚠注意 消火器の盗難や損傷等の保証はいたしません。



ボックス内部の消火器フックに消火器を掛けてご利用ください。

※消火器はお客様にてご準備ください。

※消火器は10型消火器・強化液消火器(2L・3L)が収納可能です。

取付説明

■据え付け時のご注意

1. 梱包は据え付け場所で、設置する時点でキズが付かないよう十分注意して開いてください。
2. 製品の据え付け後、内装工事を行う場合は養生を行ってください。
 - 工事による鉄粉、砂などが錠前に影響を与え、操作異常を起こしたり、製品に付着したままにするともらいサビをおこします。
 - 清掃薬液などが付着した場合、そのままにするとステンレスはサビます。すぐに十分水拭きしてから、カラ拭きしてください。
3. 転倒防止のため本体を必ず壁面に取り付けてください。

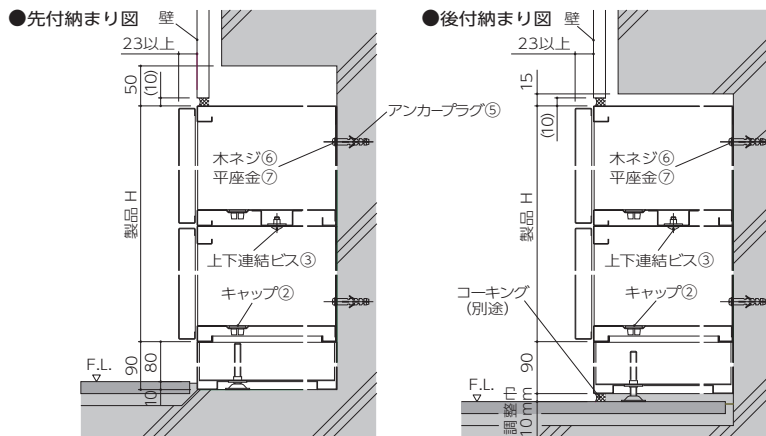
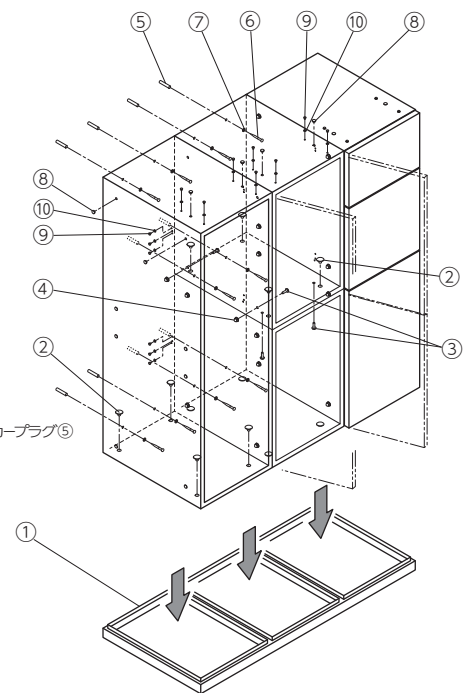
■設置前の確認事項

設置場所は屋内で、床面が水平になっていることを確認してください。

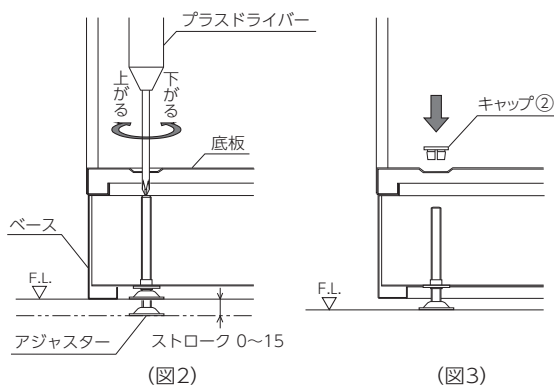
■取付手順

1. 巾木①を設置する場所に並べ、本体をその上へのせます。(図1)
2. 本体の底板にアジャスター調整孔がありますので、プラスドライバーを使い水平をだしてください。
(図2：FX-UFRはステンレス製底板を持ち上げると調整孔があります) 水平がでたらキャップ②を調整孔に入れてください。(図3) 最下段以外の本体底板にも調整孔がありますので同様にキャップを入れてください。
3. 2列以上ある場合は左右に連結孔(φ8)がありますので、連結ビス③とナット④を使い連結してください。また、2段以上連結する場合は本体上部に連結孔(φ8)がありますので、連結ビス③を使い連結してください。(図1)
4. アンカーピッチ図に従いアンカープラグ⑤を打ち込み、木ネジ⑥を平座金(大)⑦を介して本体内側から取付けてください。(図1)
両サイド及び天板の宅配ボックス用連結孔(φ8)に穴埋キャップ⑧を差し込んでください。(図1)
5. 両サイド及び天板のメールボックス用連結孔(φ4.2)にナイロンリベット⑨を平座金(小)⑩を介して差し込んでください。(図1)

(図1)



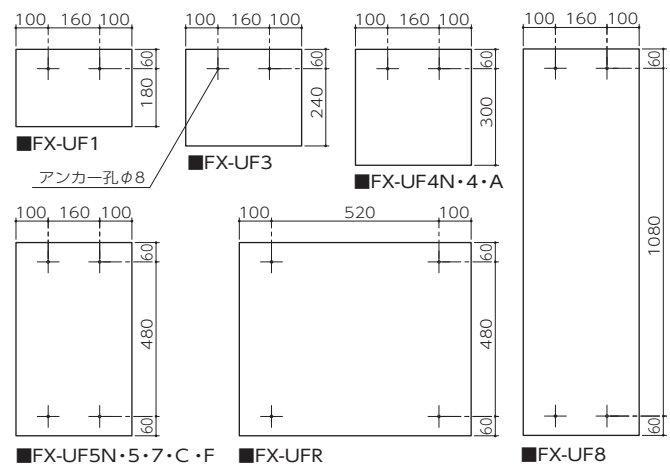
●アジャスター調整



(図2)

(図3)

●アンカーピッチ図

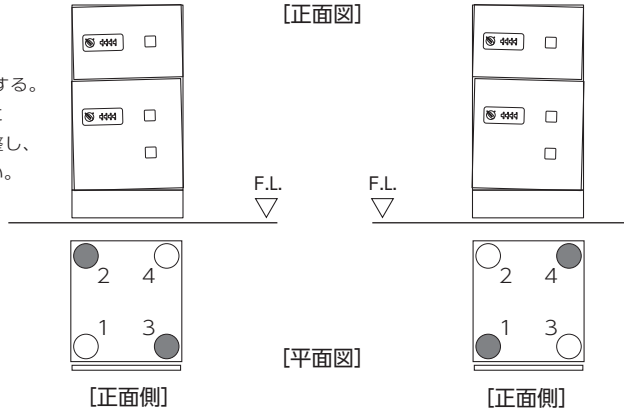


■扉調整の仕方

扉が下図のように傾いて、段違いになっている場合は、アジャスターで調整するか、本体下角に木片などをはさみ込んで扉の上端が水平になるよう調整してください。

●左へ傾いた場合

2と3のアジャスターを高くする。
その他の場合は本体の下角に木片などをはさみ込んで調整し、扉の目地を合わせてください。



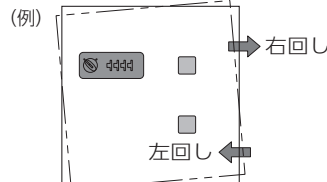
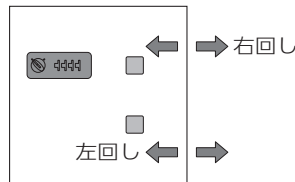
●右へ傾いた場合

1と4のアジャスターを高くする。
その他の場合は本体の下角に木片などをはさみ込んで調整し、扉の目地を合わせてください。

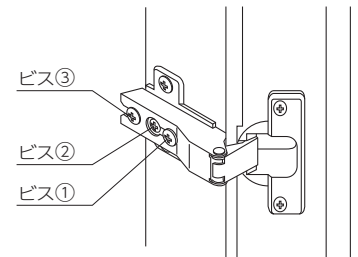
●スライド丁番での扉の調整方法

左右方向の調整

ビス①を右に回すと扉は右に、左に回すと左に調整できます。



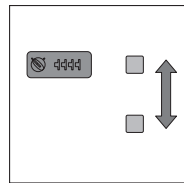
本体設置後、扉の傾きを直す時に有効です。
(例)の場合は上の丁番のビス①を右に、下の丁番のビスを左に回すと水平が保てます。



ビス① 扉の左右方向の調整
ビス② 扉の上下方向の調整
ビス③ 扉の出入り方向の調整

上下方向の調整

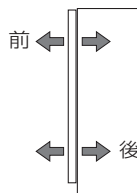
ビス②をゆるめると上下方向の調整ができます。位置が決まったらビスを締めてください。



前後方向の調整

ビス③をゆるめると、出入り方向の調整ができます。位置が決まったらビスを締めてください。

※ 扉を片手で支えて調整してください。



■メールボックスとの組み合わせについて

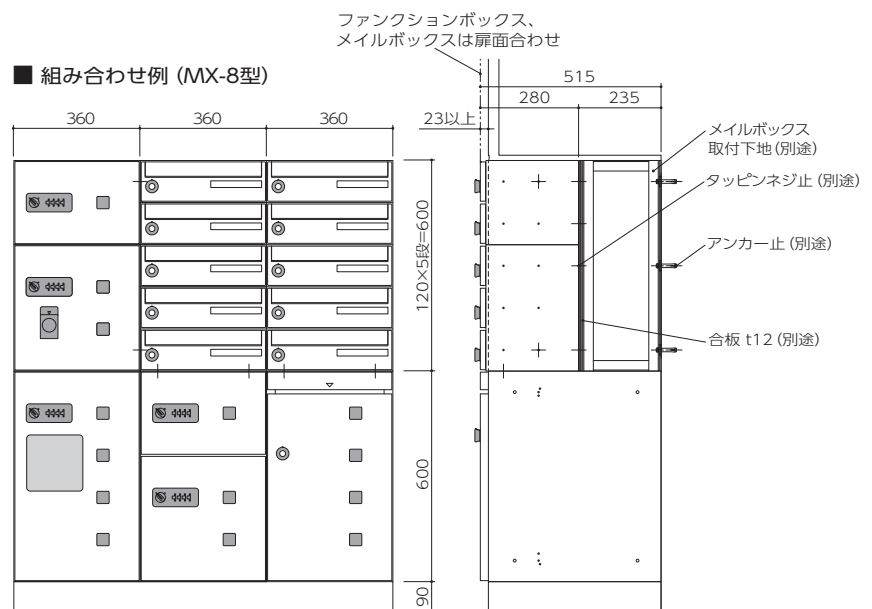
本製品は弊社メールボックスと組み合わせることで設置することが可能です。ファンクションボックスとメールボックスの扉面を合わせた設置の場合のみ、対象機種とファンクションボックスの一部連結が可能です。

《対象機種》

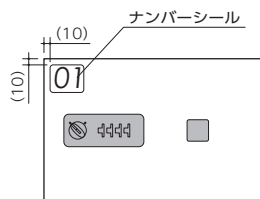
- ・MX-8e
- ・MX-8
- ・MX-18
- ・MX-20

※メールボックスの上にファンクションボックスを設置した場合、上下連結は出来ません。

※メールボックス取付及び取扱方法はメールボックス専用説明書を参照願います。



■ ナンバーシールの貼付

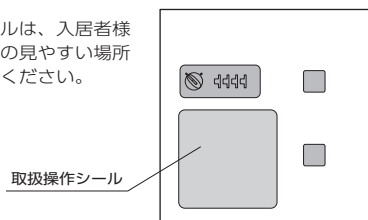


ナンバーシールを図の位置に貼付けてください。

注意
宅配ボックス設置の場合は必ず貼付してください。

■ 取扱操作シールの貼付

取扱操作シールは、入居者様や宅配業者様の見やすい場所に貼り付けてください。



■ 製品仕様 / 屋内専用 前入前出タイプ

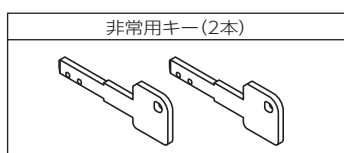
ユニットタイプ	1・3・4N・4・5N・5・7・8型・クリーンボックス(C型)・リターンボックス(R型)・AEDボックス・消火器ボックス	
ボックス収納寸法	5種類 (裏面参照)	
宅配ボックス/宅配便受取	錠 前	ダイヤル錠による施錠錠 (非常用キーによる解錠機構付)
	安全装置	ボックス内部からの手動非常脱出レバー機構付 (高さ360mm以上のボックス)
	配達証明	宅配印として管理番号を捺印 (捺印装置付/FX-UF4N・FX-UF5N)
クリーンボックス/不要チラシ入れ	錠 前	myナンバー錠
リターンボックス/店屋物返却	ロック機構	マグネットキャッチ
AEDボックス/AED保管		
消火器ボックス/消火器保管		
仕上・材質	箱 本 体	スチール 0.8t メラミン樹脂焼付塗装 ダークグレー
		クリーンボックス袋掛: スチール φ5 クロメートメッキ
		リターンボックス棚・底板: ステンレス 0.8t
	扉	FX-UF (S) / ステンレス 0.8t ヘアライン仕上 クリア焼付塗装
FX-UF (F) / スチール 0.8t メラミン樹脂焼付塗装仕上 ライトグレー 日塗工U22-50B 透明アクリル樹脂 (クリーンは艶消しブラック)		
巾 木	ステンレス 0.8t ヘアライン仕上 1・2・3列用	
オプション	サイドパネル	ステンレス 0.8t ヘアライン仕上 クリア焼付塗装
設置場所	屋内 水平床面上 常時外気にさらされないエントランスホール等	
設置条件	管理員が駐在する集合住宅 (巡回可)	

■ 付属品リスト

アンカープラグ	平座金(大)	木ネジ	連結ビス(M6)	連結ナット(M6)	アジャスター穴埋キャップ
穴埋キャップ(φ8用)	ナイロンリベット	平座金(小)	※ナンバーシール	取扱操作シール	取付・取扱説明書(各1冊)

※リターン(R型)・クリーンボックス(C型)・AEDボックス(A型)・消火器ボックス(F型)には含まれません。

■ 宅配ボックス用別梱包付属品リスト



■ボックス収納寸法

型番：下記扉サイズを含む機種

ボックスサイズ	型番	FX-UF1・FX-UF7	FX-UF3	FX-UF4N・UF4・UF7	FX-UF5N・FX-UF5	FX-UF8
		非常脱出レバー付				
<p>D515 W360 H240~1200</p>	扉サイズ	<p>H240</p>	<p>H300</p>	<p>H360</p>	<p>H600</p>	<p>H1200</p>
最大収納サイズ	<p>D465 W290 H190~1155</p>	<p>H190 W290 D465</p>	<p>H255</p>	<p>H315</p>	<p>H555</p>	<p>H1155</p>

保証とアフターサービスについて

保証について

- 保証書は集合住宅・テナントビル等共有の場所でお使いの場合、納入現場単位にて管理責任者又は代表者の方へ発行しております。ご入用の際は弊社までお申し付けください。
- 記載内容「設置場所・引渡日」などの記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 必要事項が記載されていない場合は、すぐに弊社各支店・営業所へお申し付けください。
- 保証期間は引渡日より2年です。
- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部又は一部を変更することがありますので、予めご了承ください。

アフターサービスについて

- 保証期間中は、保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間が過ぎた場合は、修理によって機能が維持できる場合は、ご希望によって有償修理いたします。

■ファンクションボックス保証書

1. 保証期間 竣工引渡日から2年間（保管箱の剛性5年間）
2. 保証規定 保証期間内に製造上に起因する故障が本製品に認められた場合、無償で修理致します。

本製品は通常宅配便の受箱を目的とし、現金、有価証券、重要書類、宝石、貴金属等の貴重品、生鮮食品等の腐敗変質しやすい物等の保管には適しません。いかなる配達物、内容物であっても、本製品の故障の有無にかかわらず盗難あるいは紛失、損傷、汚染した場合、当社はその責任を負わないものとします。

なお次の場合は保証期間中でも「有償修理」と致します。

- (1) 取り扱い上の不注意や誤ったご使用方法、適切な維持管理をして頂けなかったことによる故障、及び損傷。
- (2) 取付説明書に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合。
- (3) 建築躯体の変形など本製品以外の不具合に起因する故障、及び損傷。
- (4) 塗装の色あせなどの経年変化、または使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
- (5) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
- (6) ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
- (7) 火災・爆発などの事故、落雷・地震・噴火・水害その他天災地変または戦争・暴動などの破壊行為による故障、及び損傷。

- 保証規定は日本国内においてのみ有効です。離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理の場合は、出張に要する実費を申し受けることがあります。

- 本書は必ず保管してください。

■取り替えパーツについて

本製品の取り替えパーツは錠前・丁番です。パーツの保有期間は生産中止後10年間です。取り替えパーツは製品の機能を維持するために必要な部品で、仕様・外観が多少変わる場合があります。

- 製品に関する修理・取扱方法等のご相談窓口について

お問い合わせの際はご使用の宅配ボックスの型式をご確認の上、下記へご連絡ください。

【製品名】 ファンクションボックス FX-UF 型

田島メタルワーク株式会社

本社 〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-1-4 鈴木シャッター本社ビル 1F

営業課 TEL 03-5977-1761 / FAX 03-5977-1762

サービス課 TEL 03-5977-1765 / FAX 03-5977-1766

リフォーム課 TEL 03-5977-1768 / FAX 03-5977-1766

横浜営業所 TEL 045-470-5388 / FAX 045-473-0207

名古屋営業所 TEL 052-955-3807 / FAX 052-955-3887

大阪営業所 TEL 06-6305-3300 / FAX 06-6305-3320

福岡営業所 TEL 092-504-4475 / FAX 092-504-4482